

目 次

はじめに

．戦後の博物館に関する施策の推移と博物館数	1
1．戦後の博物館に関する施策の推移	
2．博物館数の推移と博物館類似施設	
．博物館をめぐる最近の動向 平成9・16・20年調査の時系列比較	7
1. 変化のなかの博物館	
2．厳しい運営・経営環境のなかの博物館	
3．変わりはじめた博物館	
4．利用・活用しやすい博物館をめざして	
5．博物館としての基礎の充実のために	
6．直面する課題とその解決に向けた取り組み	
．総合調査結果集計・分析	
<現在の博物館の姿>	
1．館の基本属性	41
2．館の特性	44
<博物館経営の基礎>	
3．館の設置、管理、経営	48
<博物館のマンパワー>	
4．組織	54
<博物館の施設・設備>	
5．敷地・建物および設備	60
6．附属施設・設備	63
<展示公開>	
7．開館状況	67
8．入館料	69
9．入館者	76
<資料>	
10．資料	82
<展示・教育普及活動>	
11．展示	91
12．教育普及活動	95

< 地域・社会等との連携 >	
13. 広報・出版活動	98
14. 後援会・協力会	102
15. 友の会	103
16. ボランティア	106
17. 部外連携・交流	108
< 人材育成 >	
18. 研修員・実習生等の受入れ	115
< 博物館の財政 >	
19. 収支の状況	117
< コンプライアンス、危機管理、情報の保護・管理 >	
20. コンプライアンス、危機管理、情報の保護・管理	120
< 博物館の抱える課題 >	
21. 自館の問題点	124
. 総合調査をふまえたこれからの課題	131
. 博物館における現代的課題・提言	135
1. 地域連携	
2. 美術館と財政難	
3. 動物園水族館を取り巻く環境変化	
4. 学芸員研修	
5. 住民参画	
6. バリアフリーの新たな試み「視覚障害者用プラネタリウム」	
7. リスクマネジメント	
8. 博物館における指定管理制度の弊害と地方独立行政法人化	
9. 博物館にとっての公益法人改革	
10. 学校連携	
. 参考資料	161
博物館におけるデータ集	
. 博物館総合調査票	167